
クリスタルガラス

香月 茜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クリスタルガラス

【Nコード】

N7826A

【作者名】

香月 茜

【あらすじ】

主人公・一海が学園で体験する日々のハチャメチャな学園生活のお話です。ドタバタです

ガラスの学園（前書き）

同性愛描写があります。ダメな方は絶対に見ないでください。
見ても責任は終えません

ガラスの学園

風が通る

涼しくてふと私は気付く、風の冷たさに…

私が通っている学校は男女共学、

私は声楽家を目指すために入学しました。

教室に入るとまず目に入ったのが玩具箱をひっくり返したような教室、

さすがないだろうと思う色彩感覚で彩られていた。

この中でやっていけるか少し不安になりながらも席についた。すると

「きゃああゝあたしどうしよう！やっぱり告白すべき？そうよね
」

後ろから黄色い声が聞こえた

この子もありえないぐらい目がデカい！！目デカって呼ばう…
「ねえあなたもそう思うわよね。」

っていきなり話ふるなよ！

って思いながらも、うっかり頷いてしまった。

「やっぱり私かわいいしい、ママもそう言ってからやっぱりかわいいのよね私！」

…あんだどこまで自画自賛？

とりあえず次は前にいる子に目を向けた。

カッコイイ顔してんじゃん…

「おい！」

やっぱりイケメンは目の保養になるなあ…

「おい！聞いてんのか！」

「いきなりなんですかあ…！」

びっくりした！！

「後ろ見るよ、俺に対する視線が怖いよお…！」

はっ？

って後ろ見ると…

目デカちゃんが睨んでる…怖い…

「あそこの男、私の祐太を取ろうなんてなんて奴なの…！」
…いったいどうやったらそうなるんですか？あんだ！」

何この学校…

「だから助けて！なっ」

「自分で解決なさったほうがいいですよ。ごきげんよう。」

助かった。

ふっ

あんなのに巻き込まれたくないよ、面倒くさい…。

「あんたさっき祐太と何話してたのよ！」

「ひついいい！」

目デカさんあなた化けものですか？

脅かさないでくださいよ！

死ぬかと思った…。

「ああ私名前言ってなかったわね水無　夕よみんなからはゆづりん
って言われてるの！よろしくね」

…キヤラ濃すぎるよ

「えつとよろしくって話ししてただけだよ」

「あらら！そうなのぉ～ならいいわぁんじゃあ」

つと言つて教室から消えた…なんなんだ？全く…
早くも疲れるよぉ

つてかみんなおかしいよ。

後ろに人の気配を感じた…

「おはよう、一海」

えっ？

「おまえがいる学校に来ちゃた。」

なんでおまえがここに？確か某有名高校にいったじゃん！

「よろしくな」

ええっ！

ガラスの学園（後書き）

駄文お読みいただきありがとうございます。

よろしければ評価を下さいませ

ありがとうございました

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7826a/>

クリスタルガラス

2010年12月14日15時07分発行